

サポートチームだより

「第2回部活動地域移行担当者ミーティング」開催 ～取組の推進を目指して～

〈取組の一助に〉

令和6年（2024年）9月24日（火）に十勝総合振興局 AB 会議室で、「令和6年度第2回十勝管内部活動地域移行担当者ミーティング」が開催されました。市町村教育委員会担当者26名が参加し、行政説明、講義及び実践及び民間企業からの情報提供を行いました。会議では「十勝教育局部活動の地域移行に係るサポートチーム」リーダー（十勝教育局次長）の ただ ひろあき 多田 博昭 より参加者へあいさつし、「部活動の地域移行という大きな課題の解決に向けては情報共有の場が大切であると考えている」とし、「部活動地域移行に係る取組の一助となるよう、活動してまいりたい」と述べました。

〈取組は着実に進んでいる〉

行政説明では、教育支援課主査 うどう まさや 有働 雅哉 より、十勝管内の進捗状況と教育局における取組などについて説明を行いました。協議会等設置や説明会実施など取組が着実に進んでおり、市町村連携も各方面で始まっているとする一方、指導者確保、財源の確保及び生徒の移動手段の確保などは、引き続き課題としてあつとしました。また説明では、「地域移行へのイメージ図【拠点校方式から地域クラブへ】」（＝別紙資料）を示し、地域移行への一例を説明しました。

〈「熟議」を経験〉

今回の会議では「講義及び実践」として、当局社会教育指導班 主査 みながわ けいた 皆川 敬太 による「部活動地域移行に係る協議会開催の手法について」の講義を行いました。

講義は、協議会等における会議の進め方を「熟議」の手法を用いたものを紹介。参加者は実際に「熟議」を行い、その手法を経験しました。

〈地域の活性化なくして事業の発展なし〉

情報提供では 株式会社オカモト 官民連携・地域共創事業本部長 かねぞ とちき 金曾 智樹 様 による「部活動地域移行について」と題し、民間企業としての関わりについて講演をいただきました。講演で金曾本部長は「地域の活性化なくして事業の発展はない」と述べ、企業等による地域貢献の必要性を説明。同社の部活動地域移行への関心について説明されました。

〈今後も情報共有等の機会を〉

閉会では十勝教育局教育支援課長 すずき つよし 鈴木 毅 より参加者へあいさつ。本日の会議が協議会等で活かされ「協議会等における目的を果たすことができるよう期待します」と述べました。参加した担当者からは「グループワークを通じて、他町村の取組事例や課題等を知ることができた」や「企業等の状況を聞くことができてよかった」などの感想があり、今後も情報共有等の機会を設けることの重要性を改めて認識しました。



「熟議」の様子



熱心に取り組む出席者

【発行・お問い合わせ先】
北海道教育庁十勝教育局

北海道教育庁十勝教育局教育支援課 主査（地学協働）
住所：〒080-8588 帯広市東3条南3丁目
電話：0155-26-9243
E-mail: udou.masaya@pref.hokkaido.lg.jp